



軽減税率など消費税が与える影響について現場を視察し事業者側の意見も拝聴。



根本厚労大臣へ児童福祉法等抜本的改正の要望書を提出。迅速な行動が新たな被害を抑えます。



事業所などと連携して防犯活動に取り組む職場警察の必要性が改めて求められます。



こんにちワン！僕、さいとう健の飼犬のさいとう犬だワン！僕から見たご主人様の活動をときどき吠えてるから、みんな登録よろしくワンU(>ω<)U

メルマガ さいとう健

- ◆氏名・住所の登録不要。
 - ◆国政課題、地元の話について、さいとう健の考えをお伝えします。
 - ◆返信をすれば、匿名で意見を伝えられます。
 - ◆ホームページからご登録いただけます。
- あなたのご意見、お聞かせ下さい。

「ミニ集会」のご案内

さいとう健は、皆様とひざを突き合せて意見交換ができるミニ集会を、活動の原点としております。二人でも三人でも結構ですので、企画してお呼びいただければ幸いです。



区画整理に伴い住所表記が変わりました。移転はしていません。

後援会 入会はこちら
 さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅北口すぐ)
 〒270-0119
 流山市おおたかの森1-5-2 セレーナおおたかの森2階
 TEL:04-7190-5271 FAX:04-7190-5272



「国会見学」のご案内
 さいとう健は、時間の許す限り、国会議事堂内を一緒に案内いたします。何名様でも結構ですので、お声かけいただければと思います。

さいとう健 国会事務所
 〒100-8981
 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館822号室
 TEL:03-3508-7221 FAX:03-3508-3221



戦う通商政策を！

さいとう健は若き頃、日米貿易交渉に携わっておりました。さらに最近では、農水大臣として、TPPやEUとの交渉などにも深くかかわっており、通商問題には大いなる関心を持っております。

そういう現場経験からみて、最近、深刻な危機感を感じる出来事がありました。

さる4月12日、WTO(世界貿易機関)の上級委員会というところが、韓国の日本産水産物に対する輸入規制は国際協定違反であるとした下部機関の判断を取り消しました。これにより、ホヤの生産地をはじめ輸出再開を首を長くして待ち望んでいた被災地の希望は打ち砕かれました。

問題は、日本産食品は安全だという下部機関が下した判断をそのままにしながら、協定違反かどうかの判断から逃げたことです。紛争を処理するための機関であるWTOが長い時間をかけて答えを出さないのであれば、そんな紛争処理機関はいりません。

さいとう健は、これは日本にとって大変な出来事であると同時に、世界の通商秩序を守るべく発足したWTOの自殺行為になりかねないと強く懸念しております。

世界大恐慌を契機に国際的な関税引き上げ競争が起こり、それが一因となって第二次世界大戦に至ったという大反省から、戦後になって貿易秩序をしっかり作ろうということでガットができ、WTOにひき継がれてきました。

ところが、そのWTOが、トランプ大統領の出現で突然瀕死の重体になっているのです。ご法度になっていた一方的な関税の引き上げ、あるいは数量規制といった手法が今や平然と行われるようになっていきました。一昔前なら考えられない事態です。トランプ大統領だから仕方がないでは済まされないのです。世界貿易秩序の危機なのです。WTOのルールなんか無視してもかまわないという無法状態が全世界に広がったら、行き着く先は、大国のやりたい放題、弱肉強食の世界となります。今がWTOの踏ん張りどころなんです。

ところが、踏ん張らねばならないWTOが自らその存在意義を否定するような判断をしたのが、今回の上級委員会の判断です。私は、被災地の皆さんのために憂えるのみならず、WTO自身、ひいては世界貿易秩序のために憂えます。

日本政府は、韓国との二国間交渉で輸入規制の撤廃を目指すとしていますが、WTOのお墨付きをもらったと考えている韓国が動くことはないでしょう。

私は、仲裁機能をWTOが果たさない以上、韓国に対する対抗措置を検討すべきだと考えています。それは、自らの国益を守るために、被害をこうむっている水産関係者を守るために、わが国が当然有する権利だと思います。

こうすることによって、韓国との交渉はより真剣味をもったものになりましょうし、WTOに対し改革を一層促す契機にもなりますので、さいとう健はことごとく主張していきたいと思っています。

新しい明日のために



前農林水産大臣 自民党千葉県第七選挙区支部長 衆議院議員

さいとう健 特集



発行所:自由民主党本部 定価1部108円(税込)毎週火曜日発行
住所:〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話:03-3581-6211(代表) ホームページ:http://www.jimin.jp/

《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
 大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
 零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
 日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に外向)などに携わる。
 平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。
 平成21年衆議院総選挙において、初当選。4期目。環境大臣政務官、党副幹事長、党農林部会長、農林水産副大臣、農林水産大臣を経て、現在、党内のTPPや日米通商問題を取扱う本部の事務総長として奮闘中。
 [趣味]ハンドボール、カラオケ、読書、映画
 [好きな食べ物]ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)
 [尊敬する人物]高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎



消費税、どうする？

令和元年6月発行

消費税について

10月から消費税が引き上げられることについて、反対する方が多いのは承知していますが、やはり、今回はやらざるを得ないと、さいとう健は考えています。選挙に出る身にとりましては、やりたくはありませんが、ただ、条件があります。さいとう健は、次の二点が最低限確保されねばならないと考えています。

一つは、単に財政再建のためというのではなく、社会保障の充実にもつながるようなものであること。もう一つは、引き上げによる経済への悪影響をできるだけ食い止めることです。

今回前者については、次のような手が打たれることになっています。

- 1) 3歳から5歳までの全ての子どもたちの幼稚園、保育園、認定こども園などの費用の無償化。住民税非課税の方々には、0歳から2歳までも無償化。
 - 2) 住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の意欲ある大学生の入学金・授業料減免の大幅拡充や給付型奨学金の大幅拡充。
 - 3) 低所得のお年寄りの方々に最大年6万円の給付金の支給や、世帯全員が住民税非課税の65歳以上の高齢者の方々に対する介護保険料の負担軽減。
- また、後者の対策は次のようなものです。
- 1) 中小小売店などでキャッシュレスで買い物をした場合、5%のポイント還元。
 - 2) 住民税非課税の方や3歳未満のお子様がいる子育て世代の方へのプレミアム商品券の販売。
 - 3) 税率引き上げ前の駆け込み需要や引き上げ後の買い控えをならすための、住宅取得への予算・税での対応や新車購入に対する大幅減税など。

皆さんは、どう思われますか？
 消費税率の引き上げは、財政赤字の下で高齢化が進展し続けるわが国の国情を踏まえれば避けては通れない課題です。現下の経済情勢とこれらの対策を見比べながら、さいとう健は今回は引き上げを断行するしかないと考えます。繰り返しますが、選挙に出る身としてはやりたくないですが、将来に責任を持つ政治家としては。